～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人
沖縄県医療ソーシャルワーカー協会
Okinawa Association of Social Workers in Health Services

MSW ニュース　１月号(No.115)

発　行：沖縄県医療ソーシャルワーカー協会　広報部
編　集：崎濱　智子　（医療法人琉心会　勝山病院）
事務局：沖縄県総合福祉センター　西棟２階　小規模団体室
〒903-8603　那覇市首里石嶺４丁目 373-1
TEL；準備中　FAX；098-893-1221
E メール；jim.msw.oaswhs@gmail.com

今年度より郵送は終了しています

目　次

・各部会からのお知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・p2～３
・「ゆたしく うにげ～さびら」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・p3～6
・理事会議事録・・・p6～8

＜ 休 載 ＞
・新入会員紹介
・在宅医療・介護連携　報告
・研修報告
・自主勉強会報告
・トピックス
・入退院支援連携デザイン事業報告

各部会からのお知らせ

****

【 研修部 】

研修部たより

■自主勉強会 めだかの学校（対象者：おおむね実務経験３年未満）

開催日	2022/1/13 ＠ZOOM
開催内容	「身よりのない方への支援について」 ゲストスピーカー:新垣（沖縄協同病院）
問合せ先	大浜第二病院/謝敷 ハートライフ病院/佐平 那覇市立病院/永井

■自主勉強会 めだかのホームルーム（対象者：おおむね実務経験４年以上）

開催日	2022/1/11（火）18 時 30 分～ ＠ZOOM
開催内容	事例検討
問合せ先	沖縄赤十字病院 兼濱 098−853−3134（代表）

■中堅者研修

開催日	令和4年 2 月 27 日（日）11:00～16:30（1H 休憩含む）
内容	テーマ「スーパービジョン」 講師 占部尊士先生
対象	5年～15 年目の方優先
参加費	3000 円（会員に限る）

＜その他＞

■研修部ミーティングを定期開催しています。研修部に関心あるかたは研修部までご連絡ください。

❁その他

九州医療ソーシャルワーカー協会教育研修部公式 BLOG

「医療ソーシャルワークサプリ from 九州医療ソーシャルワーカー協議会」更新中！

こちらの QR コードからご覧になることができます

【 広報部 】

新企画検討中　アイデアも随時募集中!!

巻末の「協会公式 LINE 加入のご案内」をご覧ください。

【 社会活動部 】

特にありません

ゆたしく うにげ～さびら

****

医療法人タピック　沖縄リハビリテーションセンター病院　地域連携部　大城　将平

****

1.　病院の紹介

平成元年に医療法人タピックが創業され、沖縄リハビリテーションセンター病院は平成 8 年に沖縄市比屋根に開設されました。7 つのリハビリテーション（総合・地域・自然・心理・国際・旅行・スポーツリハビリテーション）を実践し、障害のある人々や高齢者およびその家族が住み慣れた地域で、そこで住む人々とともに、一生安全に生き生きとした生活が送れるように支援します。

〈医療法人タピックの理念〉

Total　総合性　　患者さんを心と体、社会性という総合的な存在として捉える

Academic 探求性　　未踏の分野を目指し研究する専門家集団

Popular 患者の立場　　原点は病む心への援助

International 国際性　　視界をアジア・世界に向ける

Centurial　21 世紀にふさわしい　　新世紀の医療の担い手

〈標榜診療科〉

リハビリテーション科　内科　整形外科　脳神経外科　精神科

〈病院機能〉

回復期リハビリテーション病棟　199 床

精神科病棟　211 床　（※現在稼働は 156 床）

2.　地域連携部の紹介

2021 年 2 月に精神科機能が移転し、計 410 床の病院となりました。部署名もソーシャルワーカー室から地域連携部と変更し、MSW11 名・PSW7 名・看護師 1 名・総合事務職 2 名の計 21 名の大所帯となっております。部署内では慣れない専門用語も飛び交いますが、回復期・精神科の双方の専門分野を学び合うなどスキルアップにもなっております。また同部屋には公認心理師やケアマネージャーもおり、地域からのさまざまな相談に対応出来るような総合相談窓口の構築や連携を目指しております。

ゆたしく うにげ～さびら

****

中部徳洲会病院　医療福祉相談　與儀　篤

****

1.　当院について〈病院理念〉

ー命だけは平等だー ◎生命を安心して預けられる病院 ◎健康と生活を守る病院	理念の実行方法 ◇年中無休・24 時間オープン ◇入院保証金、総室（大部屋）の室料差額冷暖房費一切無料 ◇健康保険の 3 割負担金も困っている人には猶予する ◇生活資金の立替・貸与をする ◇患者さまからの贈り物は一切受け取らない ◇医療技術・診療態度の向上にたえず努力する

〈病院概要〉

病床数：368 床（ICU・HCU 含む）

病院機能：救急告示病院、災害拠点病院

平均在院日数：11.8（2020 年度）

当院は昭和 63 年 4 月、沖縄市に開設。地域の中核病院として救急診療、急性期・慢性期疾患の治療、予防医療の充実に力を入れています。平成元年には許可病床数が 300 床となり、平成 24 年に許可病床数が 331 床となりました。

平成 28 年 4 月に北中城村へ新築移転。平成 29 年 3 月に許可病床数が 347 床、令和 2 年 8 月には 368 床へ増床し、さらに国際的な医療機能評価として平成 29 年に JCI 初回認証を取得、令和 2 年には更新し、多様化する患者のニーズに合わせて病院運営を展開してきました。

2. 医療福祉相談室について

MSW:11 名・事務:1 名

当院 MSW は入退院支援部門である医療福祉相談室に配属されており、同部門である入退院サポートセンター看護師と共に、主に退院支援にあたっています。

当院では全職員が地域医療への貢献のため、救急患者を絶対に断らないという理念のもと業務にあたっています。MSW も同様に日々患者支援にあたっています。昨年には離島応援として職員派遣を行い、当部署・スタッフともに大きな経験となりました。今年度からは、MSW の病棟業務を病棟担当制からチーム制へ変更し、グループで対応していく取り組みにチャレンジしているところです。

関係機関の皆様には、たびたび無茶なお願いをしているのは重々承知しております（本当に申し分けありません！！）が、そういう時でもいつも大きな心でご対応頂き大変感謝しております。当院 MSW が日々の業務をスムーズに行えているのは関係機関のご協力があるからこそです。今後も患者支援をより良いものにしたいと考えておりますので、ご意見ご要望あればいつでもご連絡ください。地域の患者様の為に関係機関一丸となって、『皆で頑張りましょう(徳洲会の合言葉)』。今後とも、当院 MSW をどうぞ宜しくお願い致します。

12月理 事 会　議 事 録

****

2021年度　沖縄県医療ソーシャルワーカー協会理事会

2021 年 12 月 20 日（月）19:00～20:30

場所:＠沖縄県総合福祉センター

****

【出席者】新垣会長（司会）、當銘副会長、安慶名副会長、伊禮事務局長（連絡）、樋口、大久保、
長、香村（書記）

【委任者】秦副会長、石郷岡、小橋川、奥平、高江洲、井上、山城、宮城

＜各部報告・協議事項＞

〔研修部〕 以下の報告を受けました。

□自主活動支援

①めだかのホームルーム:11/9（火）「事例検討」参加者 5 名。次回 2022/1/11（火）事例検討。

②めだかの学校: 1/13（予定）「学習テーマ:身よりのない方への支援について」。

3月は事例検討会を予定。

□中堅者研修:福岡県 MSW 協会・九州中堅者研修に共催として参加予定

テーマ「スーパービジョン」令和4年 2 月 27 日（日）11:00～16:30

講師　占部尊士先生、形式:集合（MAX30 人）＋オンライン、対象:5年～15 年目の方優先

参加費:3000 円（会員に限る）

□研修部定例ミーティング

・初任者研修の隔年開催及び定例会開催の提案を受け意見交換を行いました。

初任者研修は 2023 年度開催、定例会は 2022 年度から再開の方針で調整を行います。

・次年度の活動計画、研修部メンバー業務分掌を検討します。

□次年度の自主活動（めだかの学校、めだかのHR、めだかの放課後、OGSV）の体系や運営について意見交換を行いました。今後、放課後メンバーを中心に検討していきます。

〔広報部〕

□MSW ニュース 1 月号（編集;勝山病院　崎濱さん）

□協会公式 LINE 加入者数:146 名（12/17 現在）

□協会ホームページアクセス数　11 月;1,620 件（10 月;1,496 件）

□他団体からの広報依頼（ホームページ、LINE 等）の対応について協議しました。

・月末（定例更新日）までの依頼。理事推薦のみ掲載で必要に応じて協議します。

□入会申込書、会員情報変更届の修正完了について報告を受けました。

〔社会活動部〕

□沖縄県ソーシャルワーク学会・社会福祉公開セミナー2/26(土)オンライン予定。

〔事務局〕

□入退会報告

入 会 届 ： 0人

所属先変更: 0人

退 会 届 ： 1人

□年会費未払い会員へ督促状況について報告を受けました。

□退会基準について意見交換を行いました。

＜その他 報告協議事項＞

□日本協会社会福祉貢献事業部について報告を受けました。今後担当者を選定していきます。

□VHO-net との情報交換会について提案があり承認しました。具体化に向け社会活動部にて継続検討を行っていきます。

□沖縄県入退院支援連携デザイン事業について報告を受けました。

①小規模離島等市町村意見交換会 令和3年11月25日(木) 14:30～16:30

・参加者数 : 44 名

②多職種研修 令和4年2月16日(水) 19:00～21:00

・講師:榊原次郎氏

・テーマ:コロナ禍でつながる病院・診療所と地域との入退院支援のあり方

～コロナ禍における診療所で働くソーシャルワーカーの取り組みの視点から～」

□県SW協議会の報告を受け意見交換を行いました。

※次回理事会 2022 年 01月 17 日(月)19:00～ @沖縄県総合福祉センター

司会:當銘 書記:井上 連絡:石郷岡

議事録署名人 新垣 哲治

☆ 編 集 後 記 ☆

2021年もあっ！と言う間に過ぎていき、日々慌しく過ごしていたなと感じています。皆様も1年を振り返りいかがでしたでしょうか？日頃から感染対策徹底でお疲れの体を年末年始で美味しい食事と休養をとって、今年も健康と安心した生活で過ごせますようにと願っております。北部の春先は桜や新緑が楽しめると思います。本年も宜しくお願い致します。

MSW 協会　公式 LINE　加入のご案内

協会名を検索して「友だち追加」で完了！

https://www.msw-oaswhs.jp/

～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人
沖縄県医療ソーシャルワーカー協会
Okinawa Association of Social Workers in Health Services